

# 視察研修・研修会等報告書

議席番号〔1.4.5.7.〕 議員名〔政策研究会 卓〕

1 年 月 日	令和5年2月9日 (日数 1泊 2日)
2 場 所	徳島県海部郡美波町日和佐浦114
3 視察・研修事項	サテライトオフィス、デュアルスクール事業展開状況
4 面 接 者	(株)あわえ [REDACTED] [REDACTED]
5 視察研修、研修会の成果	<p>実際の運営状況、事業内容の説明を受け、驚いたことは、県を巻き込みモデルケース的な試みとはいえ、全国的にも珍しいデュアルスクール事業を絡めてサテライトオフィス事業を展開している部分であった。市の今後の企業誘致に向けた取り組みの中で、サテライトオフィスも十分有効な手段となり得ると感じるが、しかし、それを深く進めて行くためには、家族の生活（特に子供の教育に関して）も考慮し、環境を整える必要があることも判明した。</p> <p>また、この会社は自治体に向けて企業誘致を総合的にマネジメントする事業も行っており（300 地域の実績あり）、市としてコンサルティングの依頼や職員のスキルアップのための出向なども考えられると思う。</p>

## 視察研修・研修会等報告書

議席番号〔1.4.5.7〕 議員名〔 政策研究会 泉 〕

1 年 月 日	令和5年2月10日 (日数 1泊 2日)
2 場 所	徳島県勝浦郡上勝町福原字川北4
3 視察・研修事項	ゼロウェイストおよび公共交通に関する取組
4 面 接 者	合同会社パンゲア 野々山 聡 (一社) ひだまり [REDACTED]
5 視察研修、研修会の成果	<p>上勝町の地域的な特徴は、下呂市で言えば萩原町山之口もしくは馬瀬川上をもっと田舎にして平地を少なくしたようなところで、人口は1500人あまりであり、そのような地域だからこそ、ゼロウェイストの取組みが町ぐるみで実施できていると推測する。それにしても町民全体の意識を啓発して、45品目にゴミを分類し、徹底したゴミの減量化に取り組んでみえるところは、下呂市としても大いに学ばなければいけない部分であると感じた。現在、ゼロウェイスト率81.9%で、18.1%をゴミとして排出しているとのことであったが、ゴム、プラスチック以外のものは、必ず引き取り先があるらしく、この点に関して参考になると思う。</p> <p>公共交通に関しては、有償ボランティアタクシー事業で、誰でも電話1本でドアツードアの交通を可能にしているものであったが、これも、例えば、バス・タクシーといった交通手段が皆無で幹線県道は町を通る県道1本のみという、独自の地域性により実施できているため、下呂市として同じ事業を展開することはなかなか難しいと考える。しかしながら、福祉事業に絡めた事業であれば、同様のサービスが実現できる可能性はゼロではないと思っている。ただ、既存の旅客運送事業者との調整等、中々微妙な問題も含んでおり、そこのところもしっかりと考慮し、政策提言につなげて行きたいと考えている。</p>

## 視察研修・研修会等報告書

議席番号〔1.4.7〕 議員名〔政策研究会 皐〕

1 年 月 日	令和5年2月27日（日数 泊 1日）
2 場 所	加茂郡白川町（白川町役場）
3 視察・研修事項	白川町の公共交通の施策
4 面 接 者	副町長 議長 企画課長 企画課職員2名 議会事務局長
5 視察研修、研修会の成果	<p>内 容 ・白川町・東白川村地域公共交通システムについて～ みんなで創り・守り・育てる、地域公共交通～質疑応答</p> <p>白川町の公共交通の流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年4月 濃飛バスより減便の申し出がある。4路線・一日45便を37便に減便 白川タクシーは1台(1名で運営)→廃業</li> <li>平成28年6月 「白川・東白川地域公共交通活性化協議会」設立</li> <li>平成30年 「白川・東白川地域公共交通網形成計画」作成</li> <li>① 高校生の通学を確保 ②自家用車がない人を支援</li> <li>③どこでも行ける → 三つの条件は必須</li> <li>・無料実証運行「おでかけサービス」開始</li> <li>・地域で乗車できる「おでかけ体験ツアー」→ 地域で考える。 そのため、デマンドバスのスタートはばらばらの時期であった</li> </ul> <p>白川町の公共交通の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生のスクールバスを使って、小中学生が乗る前の朝一番は高校生が駅へ行く通学バスになる(一般の人も乗車できる)</li> <li>・定期バス(濃飛バス)は2路線 決められた経路・時刻で運行</li> <li>・地域内デマンドバス(自家用有償運送)は、事前に自宅を登録することによりドアtoドアが実現</li> <li>・デマンドバスの予約は、当日でもOK</li> <li>・運賃は、各地区内200円、地区をまたぐ利用400円(距離は関係無い)</li> <li>＊どこに住んでいても同じサービス</li> <li>・運転手の登録8～9名、スクールバス運転手の登録7～8名</li> <li>・白川町の公共交通の事業費 1億4044万5千円</li> <li>令和3年度末利用者数 42460人</li> </ul>